

小学4年〔算数〕

学習到達度診断シート_{その1}

問題

来への迹



() 年 () 組 () 番

名前 ()

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

I 1けたでわる整数の
わり算の筆算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。あまりがある場合は、あまりも求めましょう。

番号	問題	答え
(1)	$360 \div 60$	
(2)	$6 \overline{)84}$	
(3)	$5 \overline{)79}$	
(4)	$3 \overline{)93}$	
(5)	$4 \overline{)83}$	
(6)	$6 \overline{)651}$	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅱ 小数のたし算・ひき算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$4.07 + 0.94$	
(2)	$3.05 - 1.86$	
(3)	$5 + 3.75$	
(4)	$4 - 2.58$	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅲ 2けたでわる整数の
わり算の筆算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。あまりがある場合は、あまりも求めましょう。

番号	問題	答え
(1)	$90 \div 20$	
(2)	$24 \overline{)72}$	
(3)	$35 \overline{)120}$	
(4)	$13 \overline{)493}$	
(5)	$26 \overline{)1683}$	
(6)	$261 \overline{)3451}$	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅳ 小数のかけ算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	0.2×3	
(2)	0.16×3	
(3)	$\begin{array}{r} 2.31 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$	
(4)	$\begin{array}{r} 1.36 \\ \times \quad 45 \\ \hline \end{array}$	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

V 小数のわり算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$4.2 \div 6$	
(2)	$0.2 \div 4$	
(3)	$7 \overline{) 16.1}$	
(4)	$4 \overline{) 2.36}$	
(5)	$48 \overline{) 1.44}$	
(6)	$24 \overline{) 76.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	
(7)	$14 \overline{) 18.9}$ (わり切れるまで計算しましょう。)	
(8)	$17 \overline{) 13.5}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

VI 分数のたし算・ひき算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$\frac{4}{6} + \frac{3}{6}$	
(2)	$\frac{8}{7} - \frac{3}{7}$	
(3)	$2\frac{2}{5} + \frac{4}{5}$	
(4)	$1\frac{2}{7} - \frac{4}{7}$	

小学4年〔算数〕

学習到達度診断シート^{その1}

解 答

来々への来



() 年 () 組 () 番

名前 ()

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

I 1けたでわる整数の
わり算の筆算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。あまりがある場合は、あまりも求めましょう。

番号	問題	答え
(1)	$360 \div 60$	6
(2)	$6 \overline{)84}$	14
(3)	$5 \overline{)79}$	15 あまり4
(4)	$3 \overline{)93}$	31
(5)	$4 \overline{)83}$	20 あまり3
(6)	$6 \overline{)651}$	108 あまり3

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅱ 小数のたし算・ひき算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$4.07 + 0.94$	5.01
(2)	$3.05 - 1.86$	1.19
(3)	$5 + 3.75$	8.75
(4)	$4 - 2.58$	1.42

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅲ 2けたでわる整数の
わり算の筆算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。あまりがある場合は、あまりも求めましょう。

番号	問題	答え
(1)	$90 \div 20$	4あまり 10
(2)	$24 \overline{)72}$	3
(3)	$35 \overline{)120}$	3あまり 15
(4)	$13 \overline{)493}$	37あま り12
(5)	$26 \overline{)1683}$	64あま り19
(6)	$261 \overline{)3451}$	13あま り58

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅳ 小数のかけ算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	0.2×3	0.6
(2)	0.16×3	0.48
(3)	$\begin{array}{r} 2.31 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$	9.24
(4)	$\begin{array}{r} 1.36 \\ \times \quad 45 \\ \hline \end{array}$	61.2

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

V 小数のわり算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$4.2 \div 6$	0.7
(2)	$0.2 \div 4$	0.05
(3)	$7 \overline{) 16.1}$	2.3
(4)	$4 \overline{) 2.36}$	0.59
(5)	$48 \overline{) 1.44}$	0.03
(6)	$24 \overline{) 76.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	3あまり 1.7
(7)	$14 \overline{) 18.9}$	1.35
(8)	$17 \overline{) 13.5}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	0.8

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

VI 分数のたし算・ひき算

4年 組 番 名前

次の計算をしましょう。

番号	問題	答え
(1)	$\frac{4}{6} + \frac{3}{6}$	$\frac{7}{6}$ [$1\frac{1}{6}$]
(2)	$\frac{8}{7} - \frac{3}{7}$	$\frac{5}{7}$
(3)	$2\frac{2}{5} + \frac{4}{5}$	$\frac{16}{5}$ [$3\frac{1}{5}$]
(4)	$1\frac{2}{7} - \frac{4}{7}$	$\frac{5}{7}$

領域「数と計算」

単元「1けたでわる整数のわり算の筆算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$360 \div 60$	(何百何十) ÷ (何十)	○ 360は、10が36こ。 60は、10が6ことみて、 36 ÷ 6で計算する。
2	$6 \overline{)84}$	(2けた) ÷ (1けた) の筆算	① 十の位に1をたてて、6。 ② 8から6をひいて2。 ③ 4をおろす。 ④ $24 \div 6$ で、4をたてて6に4をかけて24。 ⑤ 24から24をひいて0。
3	$5 \overline{)79}$	(2けた) ÷ (1けた) の筆算 ※余りのあるわり算	① 十の位に1をたてて、5。 ② 7から5をひいて2。 ③ 2をおろす。 ④ $29 \div 5$ で、5をたてて5に5をかけて25。 ⑤ 29から25をひいて4。
4	$3 \overline{)93}$	(2けた) ÷ (1けた) の筆算 ※十の位が0となり残らない。	① 十の位に3をたてて、9。 ② 9から9をひいて0。 ※「0」はかかなくてもよい。 ③ 3をおろす。 ④ $3 \div 3$ で、1をたてて3に1をかけて3。 ⑤ 3から3をひいて0。
5	$4 \overline{)83}$	(2けた) ÷ (1けた) の筆算 ※除数で被除数の一の位がわれない	① 十の位に2をたてて、8。 ② 8から8をひいて0。 ※「0」はかかなくてもよい。 ③ 3をおろす。 ④ 3は4でわれないから0をたてて4に0をかけて0。 ⑤ 3から0をひいて3。
6	$6 \overline{)651}$	(3けた) ÷ (1けた) の筆算	① 百の位に1をたてて、6。 ② 6から6をひいて0。 ③ 5をおろす。 ④ 5は6でわれないから0をたてて6に0をかけて0。 ⑤ 1をおろす。 ⑥ $51 \div 6$ で、8 ⑦ 6に8をかけて48。 ⑧ 51から48をひいて3。

領域「数と計算」

単元「小数のたし算・ひき算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$4.07 + 0.94$	小数+小数 ※小数第2位の小数	○ 位ごとに分けて考えて、たす。 ○ 0.01のいくつ分で考える。0.01が(407+94)こ分。
2	$3.05 - 1.86$	小数-小数 ※小数第2位の小数	○ 位ごとに分けて考えて、ひく。 ○ 0.01のいくつ分で考える。0.01が(305-186)こ分。
3	$5 + 3.75$	整数+小数 ※けた数の異なる小数のたし算	① 「5」を「5.00」とみて、位をそろえて筆算形式で表す。 ② 位ごとにたす。
4	$4 - 2.58$	整数-小数 ※けた数の異なる小数のひき算	① 「4」を「4.00」とみて、位をそろえて筆算形式で表す。 ① 位ごとにひく。

領域「数と計算」

単元「2けたでわる整数のわり算の筆算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$90 \div 20$	(何十) ÷ (何十) ※2けたの余りあり	① 90は、10が9こ。 20は、10が2ことみる。 ② 9こと2こをくらべて、 商を4と見当をつける。 ③ 20を4倍して、80。 ④ $90 - 80$ で、あまりが 10。
2	$24 \overline{)72}$	(2けた) ÷ (2けた)の筆算 ※商が1けたになる筆算	① 十の位に商がたたないので、一の位に3をたてて、72。 ② 72から72をひいて0。
3	$35 \overline{)120}$	(3けた) ÷ (2けた)の筆算 ※商が1けたになる筆算	① 百、十の位に商がたたないので、一の位に3をたてて、105。 ② 120から105をひいて、15
4	$13 \overline{)493}$	(3けた) ÷ (2けた)の筆算	① 十の位に3をたてて、39。 ② 49から39をひいて、10。 ③ 3をおろして、103。 ④ 一の位に7をたてて、91。 ⑤ 103から91をひいて、12。
5	$26 \overline{)1683}$	(4けた) ÷ (2けた)の筆算	① 十の位に6をたてて、156。 ② 168から156をひいて、12。 ③ 3をおろして、123。 ④ 一の位に4をたてて、104。 ⑤ 123から104をひいて、19。
6	$261 \overline{)3451}$	(4けた) ÷ (3けた)の筆算	① 十の位に1をたてて、261。 ② 345から261をひいて84。 ③ 1をおろして、841。 ④ 一の位に3をたてて、783。 ⑤ 841から783をひいて、58。

領域「数と計算」

単元「小数のかけ算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	0.2×3	小数×整数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 0.2×3を、0.1の(2×3)つ分と考えて計算する。 ○ 0.2を10倍して、$2 \times 3 = 6$。6を10でわって0.6と計算する。
2	0.16×3	小数×整数 ※小数第2位の小数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 0.16×3を、0.01の(16×3)つ分と考えて計算する。 ○ 0.16を100倍して、$16 \times 3 = 48$。48を100でわって0.48と計算する。
3	$\begin{array}{r} 2.31 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$	小数のかけ算の 筆算	<ul style="list-style-type: none"> ① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② かけられる数の小数点にそろえて積の小数点をうつ。
4	$\begin{array}{r} 1.36 \\ \times \quad 45 \\ \hline \end{array}$	小数のかけ算の 筆算 ※積の一の位の処理	<ul style="list-style-type: none"> ① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② かけられる数の小数点にそろえて積の小数点をうつ。 ③ 一の位の「0」をとる。

領域「数と計算」

単元「小数のわり算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$4.2 \div 6$	小数÷整数 ※0.1のいくつ分と考えると解く問題	○ $4.2 \div 6$ を、0.1の($42 \div 6$)つ分と考えて計算する。
2	$0.2 \div 4$	小数÷整数 ※0.01のいくつ分と考えると解く問題	○ $0.2 \div 4$ を、0.01の($20 \div 4$)つ分と考えて計算する。
3	$7 \overline{)16.1}$	1けたでわる小数のわり算の筆算	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② わられる数の小数点にそろえて商の小数点をうつ。
4	$4 \overline{)2.36}$	1けたでわる小数のわり算の筆算※一の位に商がたたない場合	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② 商がたたない一の位に「0」をかいて「0.」にして計算する。
5	$48 \overline{)1.44}$	2けたでわる小数のわり算の筆算	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② 商がたたない位に「0」をかいて「0.0」にして計算する。
6	$24 \overline{)76.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	2けたでわる小数のわり算の筆算(余りを求める)	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② 指定された位まで商を求め、余りの小数点は、わられる数の小数点にそろえてうつ。
7	$14 \overline{)18.9}$	小数÷小数の筆算(わり切れるまで)	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② 商が一の位よりも小さくなくても「割り切れる」まで計算を進める。
8	$17 \overline{)13.5}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	小数÷小数の筆算(四捨五入して概数処理)	① 小数点を考えないで整数と同じように計算する。 ② 指定された次の位を四捨五入し、指定された位までの概数にする。

領域「数と計算」

単元「分数のたし算・ひき算」(第4学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$\frac{4}{6} + \frac{3}{6}$	(同分母の) 分数+分数 ※1を超える分数	○ $\frac{1}{6}$ のいくつか分で考える。 $\frac{4}{6} + \frac{3}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ の (4+3)つ分で、 $\frac{7}{6}$ 。 ※ $\frac{7}{6}$ は、 $1\frac{1}{6}$ としてもよい。
	$\frac{8}{7} - \frac{3}{7}$	(同分母の) 分数-分数 ※1を超える分数	○ $\frac{1}{7}$ のいくつか分で考える。 る。 $\frac{8}{7} - \frac{3}{7}$ は、 $\frac{1}{7}$ の (8-3)つ分で、 $\frac{5}{7}$ 。
2	$2\frac{2}{5} + \frac{4}{5}$	帯分数+真分数	○ 整数部分と分数部分 ① $2\frac{2}{5} = 2 + \frac{2}{5}$ と考える。 る。 ② $2 + \frac{2}{5} + \frac{4}{5} = 2 + \frac{6}{5}$ ③ $\frac{6}{5}$ を、 $1\frac{1}{5}$ と考える。 ④ $2 + 1\frac{1}{5} = 3\frac{1}{5}$ ○ 仮分数になおした後、 計算する。
2	$1\frac{2}{7} - \frac{4}{7}$	帯分数-真分数	$\frac{2}{7}$ から $\frac{4}{7}$ は引けない ので、 ○ $1\frac{2}{7} - \frac{4}{7} = \frac{9}{7} - \frac{4}{7}$ $= \frac{5}{7}$ ○ $1\frac{2}{7}$ を $\frac{9}{7}$ (仮分数) に なおして、計算する。